

第1回 日本司法作業療法学会医療観察法部会研修

(旧司法精神科作業療法全国研修会)

医療観察法入院医療における OT の現在地とこれからを考える

医療観察法は施行から 20 年の節目を迎えました。

本研修会では、現時点で集積された推奨されるアプローチとその実践について山元 OTR よりご報告頂き、困難事例への作業療法について立山 OTR からご報告頂き、グループワークを通じて学びを深めたいと考えております。ぜひご参加ください。

○参加費 1500 円

開催日 2026/2/7(土)

○参加対象者

- ①医療観察法医療・処遇に携わっている方
- ②司法・矯正領域に携わっている方
- ③その他司法領域の作業療法に興味関心がある方

○参加申し込み方法 (申込〆切: 1/23 (金))

右の QR コードまたは下記 URL よりお申込みください

<https://sihouot-iryoukansatu-1.peatix.com/>

○お問い合わせ先

shihou.ot.kenshukai@gmail.com

○研修スケジュール

12:30 受付開始

12:45~13:00 オリエンテーション 開会のあいさつ

13:00~13:45

「医療観察法での作業療法の現在地」

国立精神・神経医療研究センター病院 作業療法士 山元直道 OTR

13:45~14:45

「困難事例での OT の意義」

国立病院機構久里浜医療センター 主任作業療法士 立山和久 OTR

14:55~16:00 グループワーク

16:00~16:20 シェアリング

16:20~16:30 まとめ 閉会

本研修会は、昨年度まで実施していた司法精神科作業療法全国研修会の後継研修会です。

これまで、精神科作業療法協会が主催しておりましたが、本年度より主催を日本司法作業療法学会に移行いたしました。それに伴い、医療観察法以外の司法領域での従事者や、司法領域に興味をお持ちの方といった、より幅広い参加者に参加していただける研修会となりました。

今後とも本研修会へのご理解、ご支援のほど、何とぞよろしくお願いいたします。

日本司法作業療法学会 医療観察法部会
大阪府立病院機構大阪精神医療センター/上田研太 国立病院機構東京病院/岩井邦寿